

浜岡原子力発電所 3号機 補助建屋 3階における 計算機筐体からの火花の確認について

2014年1月22日

発生場所	3号機（施設定期検査中） 補助建屋 3階 プロセス計算機室(放射線管理区域外)
発生年月日	2014年1月21日
発生時の状況	<p>2014年1月21日16時47分、補助建屋3階のプロセス計算機室に設置されているプロセス計算機(※)の故障ランプが、中央制御室に点灯しました。</p> <p>これを受け、当社運転員が計算機室内を確認していたところ、17時3分に計算機筐体の内部に火花を確認しました。また、計算機の扉を開けたところ、内部の時刻同期装置に焦げ跡を確認しました。火花は継続的に発生しておらず、火災報知器の作動はありません。</p> <p>当該装置は、プラントのデータ収集計算機の時刻補正をおこなう装置であり、プラントの監視、制御に用いるものではありません。</p> <p><状況></p> <p>1月21日16時47分 計算機の故障ランプが点灯 17時1分 計算機室内の確認中に異音を確認 17時3分 火花を確認 17時20分 消防署に本件事象の内容を連絡</p> <p>なお、火花が発生した原因を今後調査していくこととし、当該装置を計算機筐体から取り外しております。</p> <p>本件事象は放射性物質の放出にかかわる事象ではありません。</p>
お知らせ基準	本情報は、運転情報「表2-20 その他の事象であって、公表が望ましいと判断したもの。」に該当します。

※ プロセス計算機とは、発電所設備に設置された検出器から得られた各種データ(圧力、温度、流量等のプラントパラメータ)を集約し、記録する計算機です。



計算機筐体の扉を開けた状態

計算機の外観



時刻同期装置に確認された焦げ